

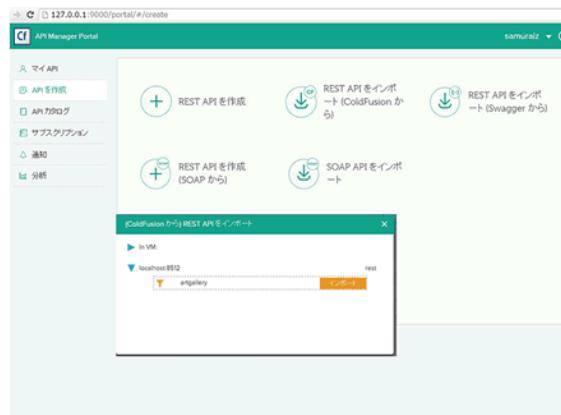
報道関係者各位

2016年2月17日
株式会社サムライズ

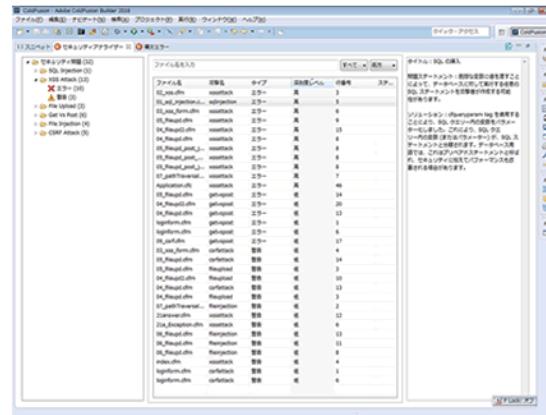
堅牢な Web アプリケーションサーバで高性能な Web アプリの開発を加速

『Adobe ColdFusion 2016』2月17日より販売開始

「Adobe ColdFusion」（アドビ コールドフュージョン 以下 ColdFusion）の国内で唯一の代理店である株式会社サムライズ（本社：東京都品川区大崎、代表取締役社長：谷 利太郎、以下、サムライズ）は、Adobe Systems Incorporated（Nasdaq：ADBE）（本社：米国カリフォルニア州サンノゼ）が開発した同製品の新バージョンである『Adobe ColdFusion 2016』を、2月17日より日本市場にリリースすることを発表いたします。



API マネージャー画面例



コード・セキュリティ・チェック画面例

ColdFusion とは？

ColdFusion は WEB アプリケーションサーバの草分けです。技術やトレンドの移り変わりの激しいソフトウェア業界において 20 年という異例の歴史を持ち、今なお WEB 開発者から熱烈に支持されています。小規模な社内システムからグループ全体で利用するような大規模システムまで、さらに WEB サイトに至る幅広い規模で、長い期間採用され続けているという実績があります。

ColdFusion の特色のひとつは HTML に似たタグと関数を実装していることです。そのため、HTML を習得しているエンジニアであれば、複雑な手法を覚えずにいきなりプログラミングをすることが可能です。そして機能がタグや関数に凝縮されているため、必要とするコード量が少なく、ニーズを迅速かつ柔軟に反映することができます。他言語に比べ、エンジニアの育成に掛る時間やコストが低いことも大きなメリットです。運用開始後も、細かなサービス追加やメンテナンスが同様にシンプルなコーディングでおこなえるため、自社内での内製および運用管理が可能で、運用コストが抑制できます。バージョンごとに最長 7 年のメーカーサポートが提供されており保守効率にも優れています。

■『Adobe ColdFusion 2016』製品ページ

URL : http://www.samuraiz.co.jp/coldfusion/?WT.mc_id=02-2-15-176

『Adobe ColdFusion 2016』の特徴

『Adobe ColdFusion 2016』では、従来の開発生産性の高さはもちろんのこと、ColdFusion のプログラミング知識をそのまま活用できる CLI (コマンドラインインターフェイス) (以下参照) 実行や API サービス(以下参照)の促進など、ColdFusion をより多方面からの利用を促進します。また、ブラウザの JavaScript や他のシステムからの呼び出しに柔軟に対応するための、SOAP, REST, XML, JSON など、多彩なフォーマット形式の入力・出力にも対応。ColdFusion の持つ柔軟性と効率性の高い言語規格(CFML)により、Web アプリケーションの構築や運用が飛躍的に向上します。

コード・セキュリティ・チェック（※）

ColdFusion と「Adobe ColdFusion Builder 2016」とを組み合わせることで、コードレベルでのセキュリティのチェックを行えるようになります。チェックの結果はリストで表示され、その内容をもとにコードの改善の検討が可能です。

パフォーマンスの改善とスケーラビリティの向上

配列の取扱いの変更によるパフォーマンスの強化が可能になったほか、変数スコープの検索や空白制御の改善が行われました。また、セッション変数を外部ストレージ(Redis)に保存する事が可能となり、従来と比べてスケーラビリティも向上しました。

CLI (コマンドラインインターフェイス)

『Adobe ColdFusion 2016』には、CFM ファイルをコマンドラインから実行するための機能が導入されています。開発者は CFM ファイルにコマンドラインからパラメータを渡すことができ、ColdFusion 側で入力の読み込みや出力を行うことができます。具体的には下記のような機能を実行することができます。

- ・ログイン、アーカイブなどのファイル操作

- ・監視やデバッグを目的にしたデータベース操作
- ・エラーログやダンプを管理者にメール送信

API マネージャー（※）

社外・社内向けに API サービスを提供するにあたって、作成した ColdFusion ベースの Rest サービスの管理やセキュリティ設定、利用実績の測定などを可能にする新しい API 管理マネージャーが提供されます。従来のバージョンでは Web サービス（Rest 等）の提供（公開）のみが可能だったのに対して、追加された専用の API マネージャーによって Web サービスを提供するための仕組みが用意され、総合的な API サービスの展開が可能となります。

※Enterprise Edition のみの機能

■セミナー

『Adobe ColdFusion 2016』の紹介セミナーを開催します。

2016 年 3 月 10 日（木曜日） / 2016 年 3 月 15 日（火曜日） 15:00～17:00

URL : http://www.samuraiz.co.jp/event/cf2016_release.html?WT.mc_id=02-2-15-176

■株式会社サムライズについて

サムライズは常にお客様の視点に立ち、投資に見合う情報化・効率化を実現する「革新的な技術やサービス」を提案することで、お客様に課題解決の為の簡易かつ最適なサービスとソリューションを提供する「ソフトウェアとサービスのマーケティング・プラットフォーム企業」を目指しております。

本社住所： 東京都品川区大崎 1-6-4 新大崎勤業ビル 10F

電話： 03-5436-2040（代）

URL : http://www.samuraiz.co.jp/?WT.mc_id=02-2-15-176

■本件（プレスリリース）掲載場所

URL : http://www.samuraiz.co.jp/news/20160217.html?WT.mc_id=02-2-15-176

■本件に関するお問い合わせ先

株式会社サムライズ

担当： ColdFusion ビジネスユニット 木野

TEL : 03-5436-2042

*本文に記載のある製品名、会社名、サービス名は各社の登録商標または商標です。

*プレスリリースに記載された製品の仕様、サービス内容などは発表日現在のものです。その後予告なしに変更されることがあります。あらかじめご了承ください。

以上